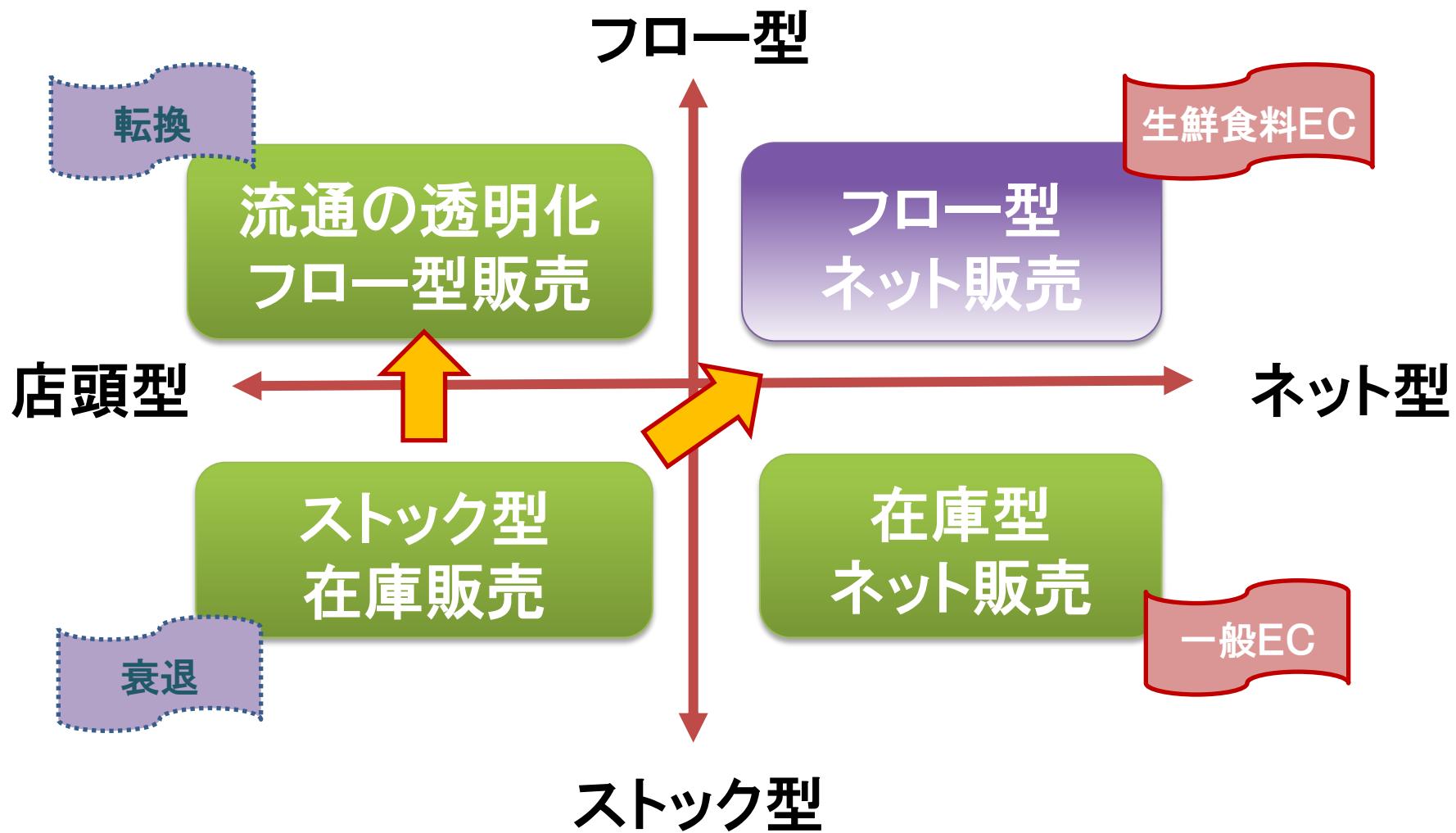
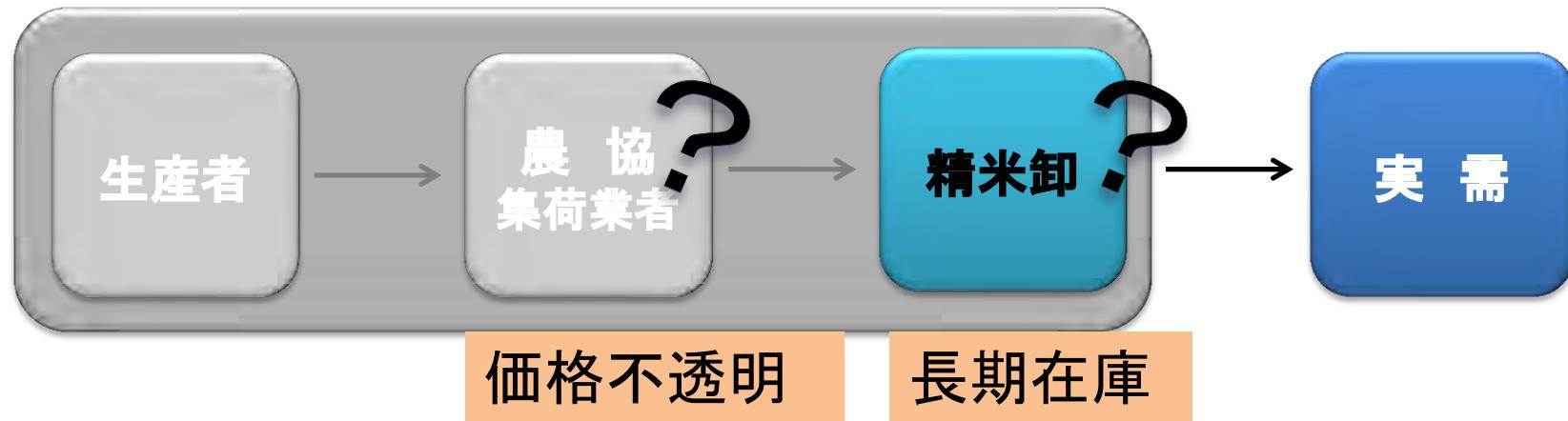


取引透明化とフロー化



取引透明化とフロー化

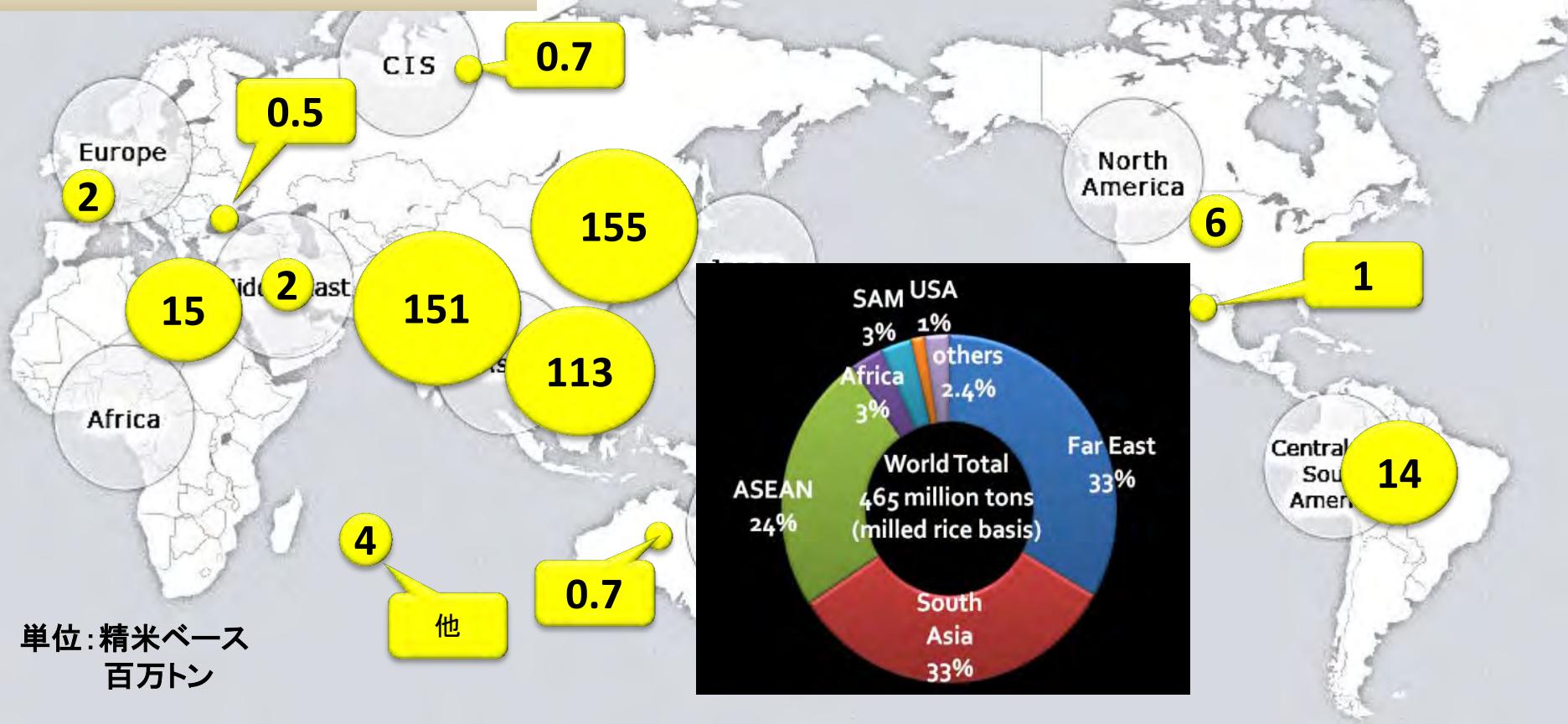
コメも現在は中間がブラックボックス



透明度を上げフロー型へ



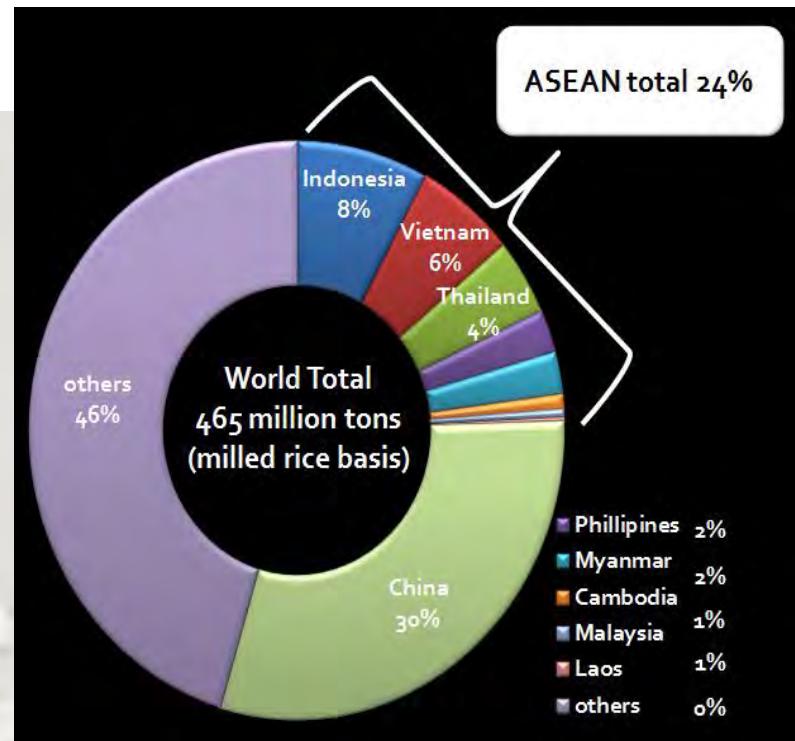
世界 地域別 コメ生産量



アジア 国別 生産量



丸紅支社・支店・出張所



世界TOP 5)

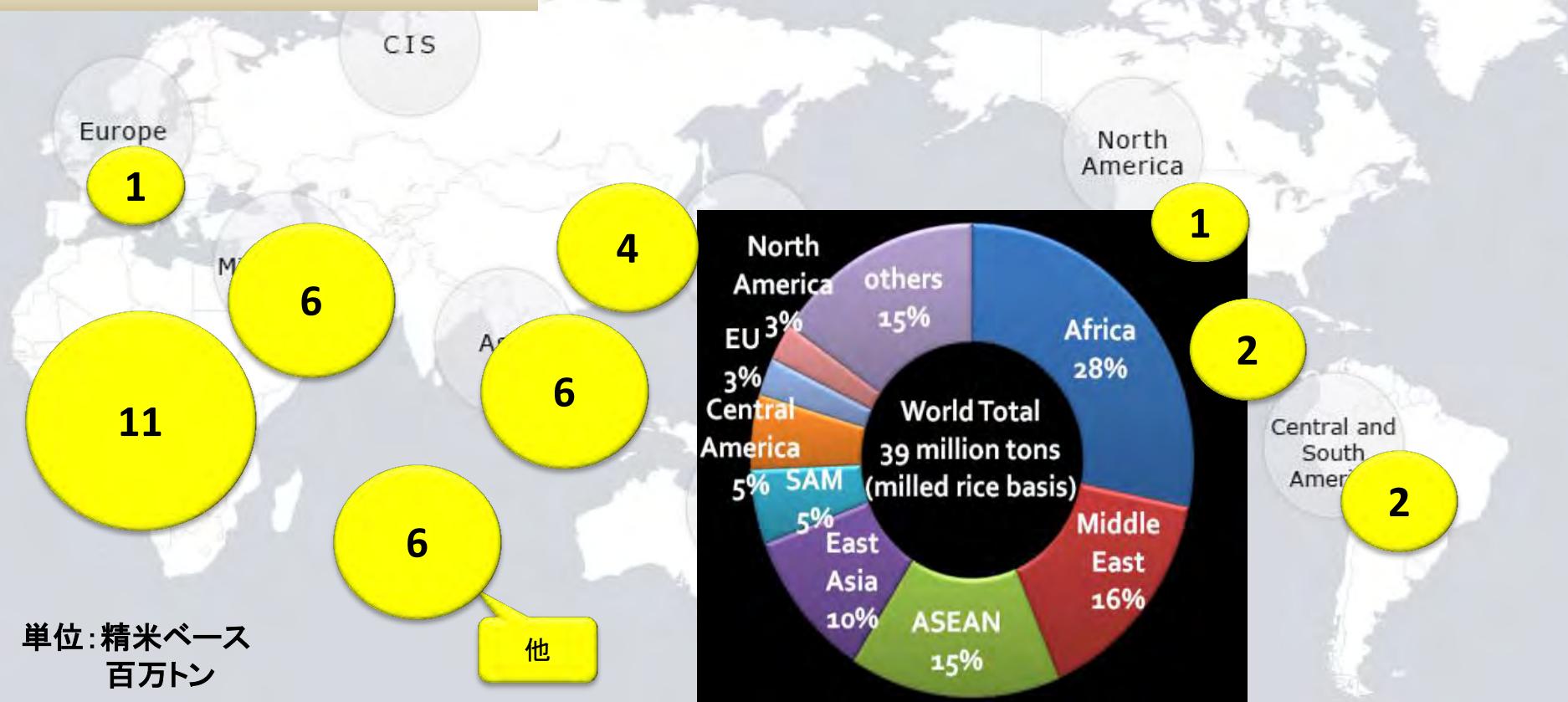
- ① 中国 140 (30%)
- ② インド 100 (21%)
- ③ インドネシア 37 (8%)
- ④ バングラデシュ 34 (7%)
- ⑤ ベトナム 27 (6%)

⑩ 日本

7.5 (2%)

資料:USDA発表2012年の統計を基に作成

世界 地域別 コメ輸入量

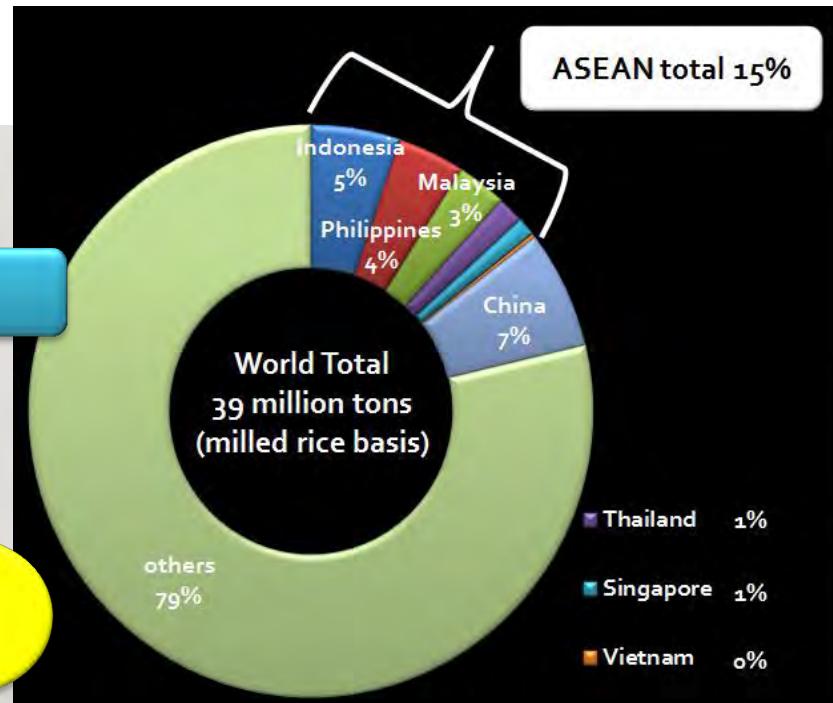


世界TOP 10)

① ナイジェリア	3. 4 (9%)	⑥ イラク	1. 5 (4%)
② 中国	2. 6 (7%)	⑦ コートジボアール	1. 5 (4%)
③ インドネシア	2. 0 (5%)	⑧ セネガル	1. 2 (3%)
④ イラン	1. 8 (5%)	⑨ 歐州連合(EU)	1. 2 (3%)
⑤ フィリピン	1. 5 (4%)	⑩ サウジアラビア	1. 2 (3%)

資料 : USDA発表2012年の統計を基に作成

アジア 国別 輸入量



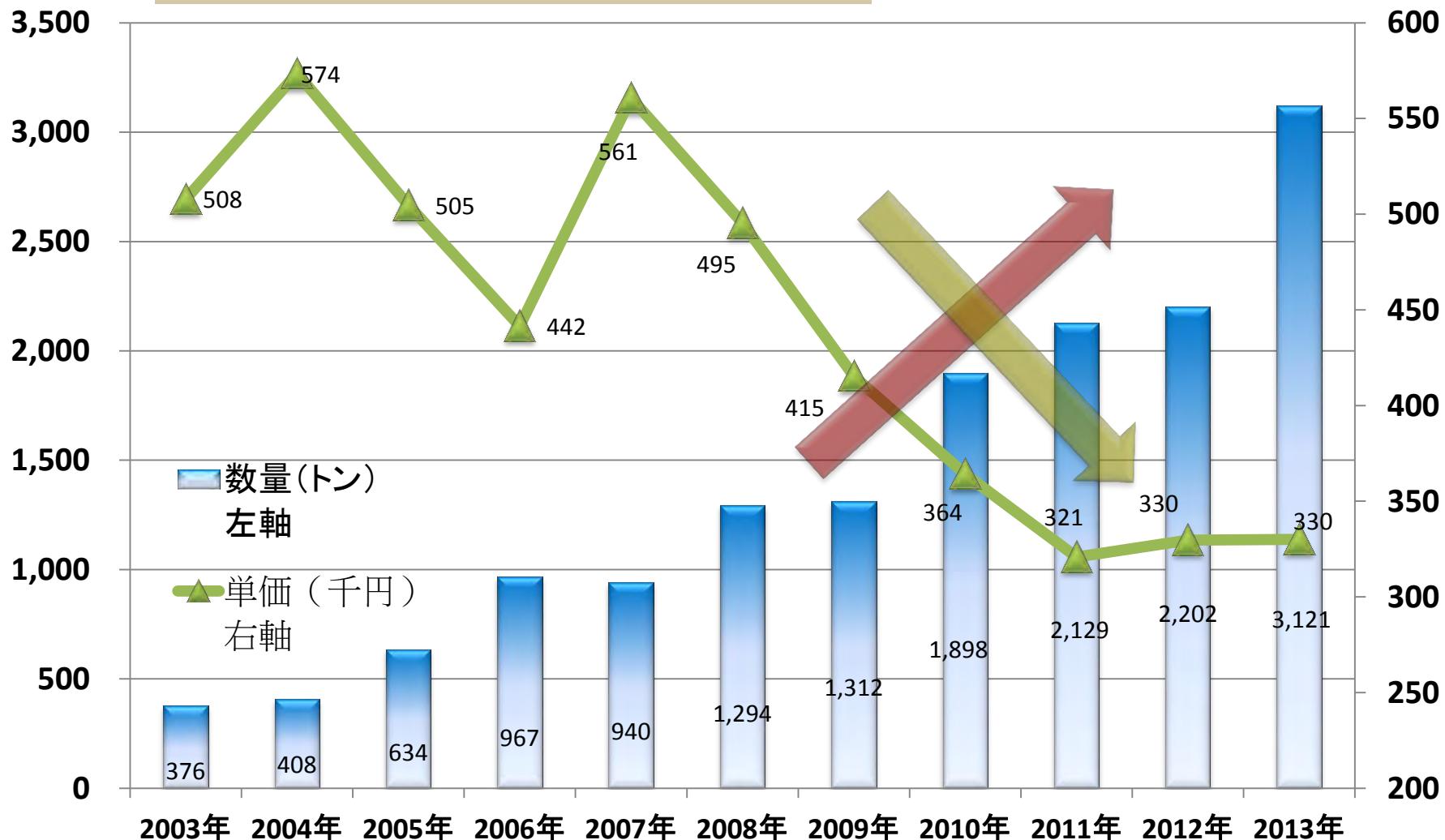
世界TOP 5)

順位	国	輸入量 (million tons)	割合 (%)
①	ナイジェリア	3.4	9%
②	中国	2.6	7%
③	インドネシア	2.0	5%
④	イラン	1.8	5%
⑤	フィリピン	1.5	4%

単位:精米ベース
百万トン

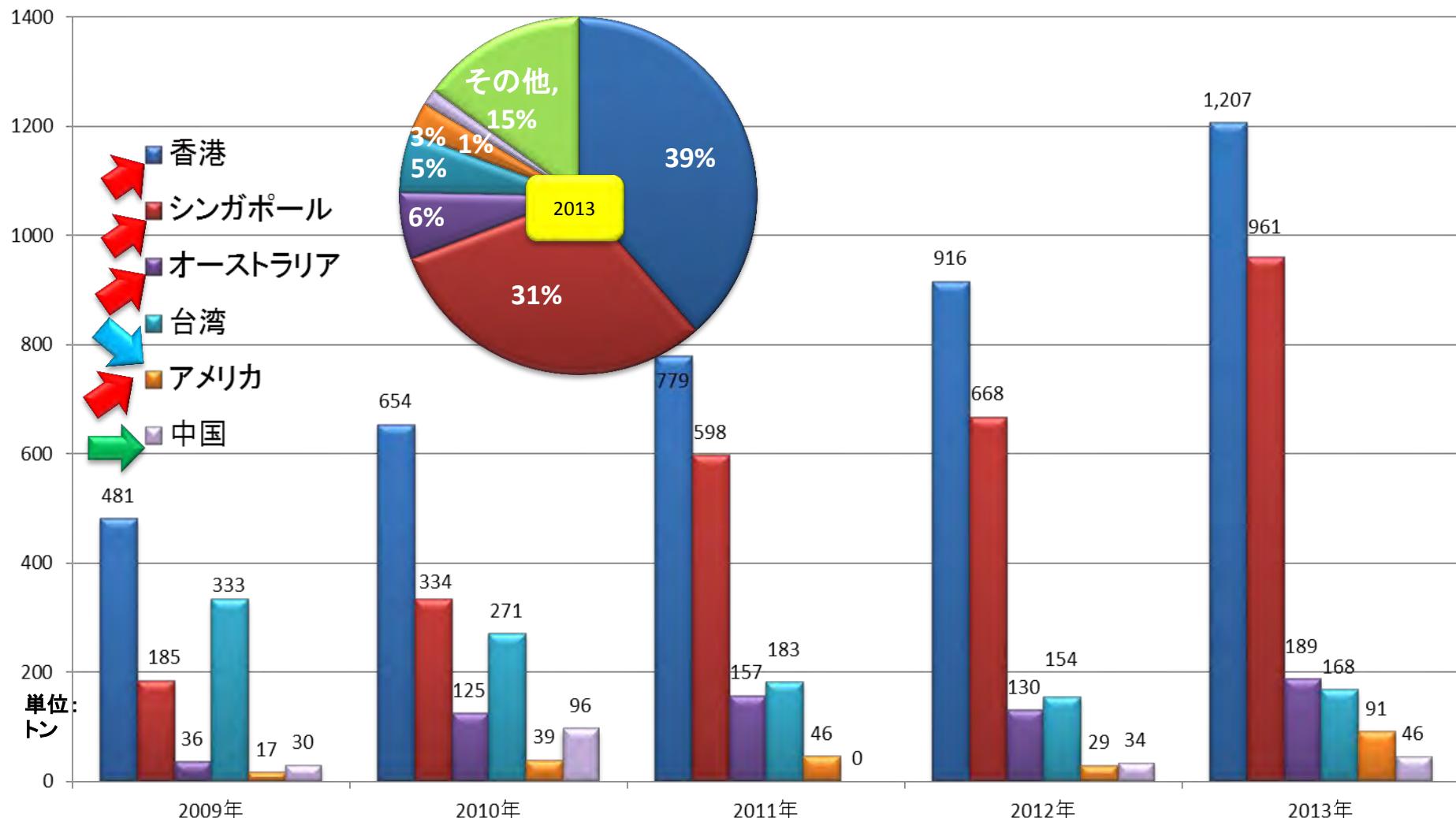
丸紅支社・支店・出張所

日本米の輸出量 および 単価推移



資料：農林水産省、財務省の統計を基に作成

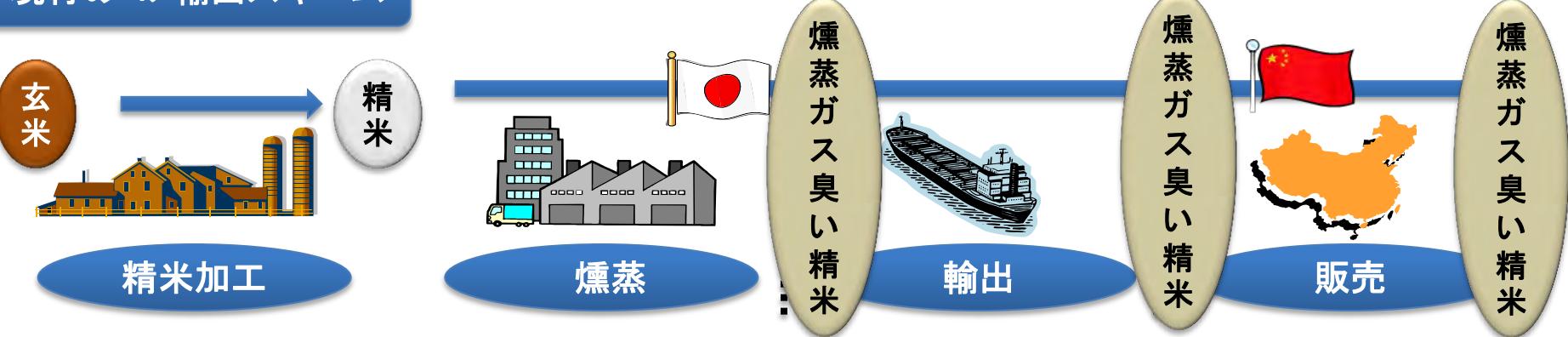
日本米の輸出先国別数量推移 および 2013年シェア



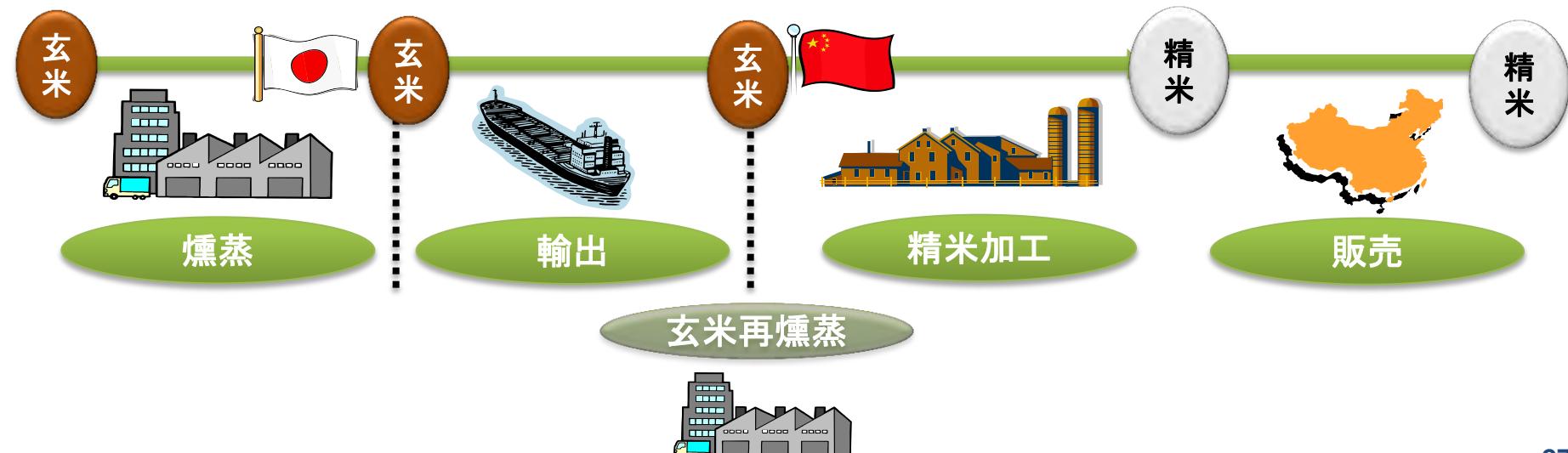
資料:農林水産省、財務省の統計を基に作成

精米・玄米 流通の違い

現行のコメ輸出スキーム



玄米輸出





丸紅株式会社